各種がん検診の対象年齢と内容

検診名	対象年齢	検査内容	注意
胃がん	40歳以上	医療機関健診…胃内視鏡検査 (胃カメラ検査) 町内集団健診…胃部エックス線 撮影(バリウム検査)	<ul style="list-style-type: none"> • 集団健診の午前に受けられる方は、検査前日は22時以降、検査が終了するまで飲食(お茶、水、ガム等含む)、喫煙をしないでください。 • 集団健診の午後に受けられる方は、当日朝7時以降、検査が終了するまで飲食(お茶、水、ガム等含む)、喫煙をしないでください。 • 医療機関で胃内視鏡検査を受診する場合は、事前予約の上、当日健康保険証をご持参ください。 • 薬を内服している人は、必ず主治医とご相談ください。
大腸がん	40歳以上	便検査(容器を受け取り、自宅で再便し、後日提出)	
肺がん (結核)	40歳以上	胸部エックス線検査	<ul style="list-style-type: none"> • 65歳以上の人は、同じフィルムで結核の診断も同時に実施します。 • ボタン、金属類のない服装で受診してください。 • 必要な人には、喀痰検査があります。(高危険群の人:50歳以上でタバコ指数が600以上)
前立腺がん	50歳以上の男性	血液検査(PSA)	
肝炎ウイルス検査	40歳~74歳 (過去に受診したことのない人)	血液検査(B型肝炎ウイルス、C型肝炎ウイルスの有無を検査)	
乳がん	40歳以上の女性 (R6.6.1~R7.2.28に受診した人を除く)	マンモグラフィ検査(乳房エックス線検査)	<ul style="list-style-type: none"> • 令和7年度41歳・51歳の人(無料対象年齢)は、前年度検診を受診していても、2年続けて受診することができます。
子宮がん	20歳以上の女性	内診・細胞診(頸部)	<ul style="list-style-type: none"> • 医師が必要と認めた場合は、子宮体部検査をします。(子宮体部検査は後日になる場合があります。)

※全ての検診ごとに問診があります。受診歴や過去の病歴・自覚症状などを確認します。